

茜 あかねぐも 雲

令和 5年

2月 3日(金)

【No. 27】

『当たり前前ことを、当たり前前に…』

早いもので、暦は2月になりました。世間では、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われています。その通りに、1月はあっという間に行ってしまいました…。3学期は、時の過ぎるのが本当に早く感じますね。数えてみると、3月17日の卒業式まで残りわずか42日、学校に登校する日数でいうと、今日を含めて31日です。みんなで作成した各クラスの「日めくりカレンダー」も、1枚1枚減っていきます。いよいよカウントダウンの日々ですね。



現在、進路決定に向けての大切な取組が続いています。昨日は、都立高校の推薦入試の発表が行われました。以前からみなさんに説明していた通り、この入試はいわゆる“狭き門”で、試験に臨んだ人たちはさぞかし大変だったと思います。ここで、「合格」を手にした人たちは、本当におめでとうございます。今後の手続き等をきちんと行い、4月からの高校生活に向けての準備を怠りなく進めていきましょう。また、ここで良い結果が出なかったとしても、今回の経験はこのあとの一般入試はもちろんのこと、4月からの高校生活やもっと先の人生に、必ずや生かされるはずです。ぜひ、前を向いて次の目標を目指して努力を続けていきましょう！

さて、今日はみなさんの最近の学校生活の様子を話題にしてみましょう…。今週のある日、用事があって体育館に行くと3年生の体育の授業が行われていました。種目はバレーボール、何色ものカラフルなボールを使って、男女一緒に円陣パスやサーブレシーブの練習をしていました。時々、思うようにコントロールできずに、ボールがとんでもない方向に飛んでいってしまい、みんなで大笑い…!!!一方、校庭ではテニスラケットを片手に、一人ずつ代わる代わるボールを打ち合っている姿も見られました。なかなかうまく続きませんが、みんなで声をかけ合って楽しそうにボールを追いかけていました…。

いいですね、このような光景は…。今は進路決定の大切な時期の真っ直中で、誰もが気持ちがモヤモヤしたり、ムシャクシャしてしまいがちです。でも、仲間と一緒に目の前のことに全力で取り組み、気持ちを発散させているのはとてもいいことです。これぞ、**「進路は団体戦！」**という言葉、みんなで実践している姿だと思うのです。この雰囲気はこれからも大切にしていきたいですね。

ここで、今後も続く大切な時期を過ごしていく上で、一人一人に振り返ってもらいたいことがあります。それは「当たり前前ことが当たり前前にできているか？」ということです。

朝から一日を追って振り返ってみましょう。まず「登校時刻」ですが、いわゆる“ちょっぴり遅刻”はしていませんか？体調を崩した、通院したなどの理由もなく、登校時刻に数分遅れてしまうということのないように気をつけましょう。毎朝寒さが厳しいですが、時間を守ることはすべての基本になります。気を引き締めていきましょう。



次に、「朝読書」の時間の使い方です。現在、特別な指示が出た場合以外は、通常の読書活動を行っています。しかし、たまに時間になっても何も取り組まずボーッとしていたり、机に突っ伏していたりする姿を見かけることもあります。せっかくの10分が“もったいない時間”になっていませんか。この10分間で気持ちを整えることは、1校時の授業に集中していく効果にもつながります。

そして、「授業」についてはどうですか？1分前着席、教室移動など、こだわって行動できているでしょうか。この時期、問題演習に取り組む授業も多くなっていますが、以前と比べて授業に対するモチベーションが下がっている人はいませんか。暖房の温かさに誘われて、ウトウトしてしまわないように気をつけたいですね。

「休み時間の過ごし方」では、周りのことが考えられていますか？こんなときだからこそ仲の良い友達と気分転換したいのは分かりますが、周りのことを考えずに大声を出したり、走り回ったりなどは控えましょう。それから、始業時刻にも十分に注意してください。

最後に「係・当番活動」はどうでしょうか？日直や給食当番、教科係の連絡、掃除など、今まで通りきちんと取り組んでいますか。進路関係の動きでクラスのメンバーが揃わない日もありますが、ここはみんなで助け合ってクラス活動を進めていきましょう。

だいぶ細かいところまで指摘しましたが、こんなときだからこそみんなに考えてほしいのです。今まで何度も言われてきている通り、あなたたちにとって今が一番大切な時期にです。そのことは、誰もが十分に感じていることでしょう。だからこそ、落ち着かなかったり、焦ってしまったり、イライラしたりなど、普段なら有り得ない状況におかれているのだと思います。でも、だからといってそれを「しょうがない」ですませてもいいのでしょうか。今、一番怖いのは自分を見失うこと、言い換えれば“自分が自分じゃなくなること”なのです。何か月後かにこの時期を振り返ったとき、「あのときどうしてたんだろう…」と後悔しても、それではもう遅いのです…。

現在の自分を振り返って思い当たるところのある人は、ぜひ「**当たり前**のことを**当たり前**に取り組む」ことに集中してみてください。決められた時間を守り、しっかりと読書に取り組み、授業を大切に、提出物を疎かにせず、休み時間は明るく楽しく節度をもって、当番活動も責任をもって取り組み、充実した一日を過ごしてください。そうすることであなた自身が、そして学年全体にも落ち着きが出て、みんなで進路決定に向けて取り組んでいく雰囲気が出ていくのです。

さあ、今日からいよいよ2月です。もう一度言いますが、卒業まであと2か月足らずです…。この仲間と3年間一緒に過ごしてきた総決算の時期です。ぜひ、みんなで良い雰囲気を作って、お互いに励まし合っていきましょう！！